



船橋市議会議員 (市民社会ネット)

う ら た ひ で お

浦田 秀夫 通信

自 宅 船橋市松が丘 4-31-5 TEL&FAX 047- 466-6019

事務所 船橋市高根台 6-38-9 TEL&FAX 047- 461-1350

メール hideo@urata.office.ne.jp

号外 (2011 年)

略 歴 1950 年生まれ 千葉県安房郡鋸南町出身 元 NTT 社員

1987 年船市議会議員初当選、現在 5 期目 健康福祉委員、農業委員、議会運営委員

市民の思いを市政に届けてきました

(私の 4 年間の議会活動報告)

私はこの 4 年間、皆様のご支援に支えられ市民の思い、願いを市政に届けるために頑張ってきました。私の 4 年間の活動報告と 4 月 24 日投票の市議会選挙の公約をまとめましたのでご覧下さい。

6 期目に挑戦する今度の選挙、私の議員活動の集大成として頑張る決意です。皆様の一層のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

子育て支援を全力で

子ども医療費の助成拡大

子ども医療費の助成拡大を求め請願署名運動に取り組み、1450 名の署名を添えて平成 21 年 3 月議会に提出しました。

1 票差で不採択となりましたが、平成 22 年 12 月から小学校 6 年生までに医療費の助成が実現しました。引き続き中学校 3 年生までの助成拡大、完全無料化を求めています。



保育園の待機児童解消

保育園の待機児童対策として、認可保育園の増設を促進させるとともに、ママさん保育制度の創設を提言し、平成 22 年 10 月から実現させることができました。

また、安心、安全な保育を確保するために市立保育園の民営化に反対し、市立保育園は地域の子育て支援センターとして充実させ、認可外保育園への運営費助成や通園児補助の増額を求めてきました。

放課後ルームの待機児童対策

放課後ルームを増設させ待機児童を解消するとともに、厚労省基準を下回っている児童一人当たりの面積拡大を求めてきました。高根台児童ホームの放課後ルーム閉鎖問題では、市と保護者の話し合いの場に参加しました。

小児救急医療体制の充実

小児科医師が不足し、小児救急医療が深刻な問題となりましたが、船橋市が全国に誇る第 2 次救急、365 日 24 時間態勢の維持など小児救急医療の充実を求めました。



高齢者福祉や医療を充実

特別養護老人ホームの増設

特別養護老人ホームの建設を求めてきました。市は平成 23 年度までに特別養護老人ホームや老人保健施設など 1,211 床の整備計画を明らかにしましたが、800 人を越える待機者の解消にはほど遠い内容です。



在宅要介護者への支援

施設を希望しながら、施設が不足しているため、在宅介護を余儀なくされている重度の在宅要介護者に在宅サービス利用料の軽減などの支援策を求めてきましたが、まだ実現していません。

地域リハビリ体制の確立

平成 20 年 4 月に開院したリハビリ病院の機能を充実させ、同病院を中核とした地域リハビリ

の体制確立を求めてきました

救急患者を断らない病院

救急車が現場をすぐに出発しないという市民の声を受け、救急患者の搬送時間の短縮と、医療センターが「救急患者を断らない病院」としての役割を果たすことを求めてきました。



国保険料値上げに反対

後期高齢者医療制度の廃止や 75 才以上の高齢者医療費無料化を求めてきました。今年、一人当たり 9500 円が値上げされた国民健康保険料を元に戻す条例改正を提案しましたが、賛成少数で否決されました。

がん対策基本計画を提案

医療センターの緩和ケア病棟を柱に在宅や一般病院での緩和ケアの充実を求めるとともに、がん対策を促進させるため「がん対策促進基本計画」策定を提案してきました。

安心・安全なまちづくり

生活道路の整備促進

平成 18 年 2 月に松が丘のバス通りで小学校 1 年生の男児が、路線バスに轢かれて死亡するという痛ましい事故が発生しました。

この区間は平成 19 年から 5 年計画で整備されることになりましたが、市内には歩道もなく、危険な生活道路、通学道路がいっぱいです。これらの道路の整備、放置自転車の撤去、段差の解消など子供から高齢者まで安全に歩ける街づくりをめざしてきました。

水害対策を求める

集中豪雨による古和釜小学校正門付近や松が丘八丁歩南町会などで発生した水害問題を取り上げ、その抜本的対策を求めてきました



鉄道駅へのエレベーター設置

北習志野駅や高根木戸駅、三咲駅など平成 22 年度中にすべての駅にエレベーターを設置させることができました。しかし、駅の片側しかエレベーターが設置されていなかったので両側に設置することを求めています。

危険な歩道上の駐輪対策

歩道上の放置自転車や歩道を市営駐輪場としている問題の解決のため、用地確保が困難な駅前や商店街に機械式地下駐輪場設置を提案。

市は北習志野駅前への設置の可能性を検討したいと答弁しました。

校舎の耐震改修の促進

平成 19 年 9 月議会で、県下でもっとも遅れていた小中学校の耐震改修は緊急を要すると提起、当初市は、財政的理由から消極的な姿勢に終始していました。

再三の質問と平成 20 年 5 月に発生した中国四

川省地震で学校校舎が倒壊し多くの児童が死亡したことを目の前にしてようやく本格的に着手することとなり、平成 23 年度中までに倒壊の危険が高い IS 値 0.3 未満の 23 校の校舎を改修又は建替えることを実現させました。

高根台団地再生事業

高根台団地の再生事業に伴い、危険な交差点への信号機の設置や通勤、通学、災害時の非難通路の確保、保育園用地の確保を求めました。

自然と環境に恵まれたまち

「建物の高さ制限」の実現

市内各地で低層住宅地に突然、高層マンションが建設され、住環境や自然環境が破壊され住民紛争が多発していました。



こうした高層マンション建設を規制する「建物の高さ制限」制度を平成 21 年 2 月に千葉県内で始めて実現させ、

船橋市内では住居系用途地域では、原則 20メートル以上の建物は建てられなくなりマンション建設に伴う住民紛争は激減しました。

木戸川の整備と景観の保全

木戸川の整備促進を求め、木戸川流域を市が策定した景観計画で重点区域に位置づけ、優れた自然景観を保全するよう求めました。

公園とみどりの確保

船橋市は、一人当たりの公園面積が全国最低水準。市街地の公園やみどりの確保を求め、松が丘 4 丁目みどり公園などを実現させました。

商業、農業、漁業の振興

- ①中小企業への公的融資制度の拡充や市内業者への優先発注など地域経済と地元商店会の活性化を求めてきました。
- ②農業員として、優良農地の保全や農業の振興を図るとともに、市街化調整区域の開発規制、自然景観の保全に努めてきました。
- ③ 東京湾三番瀬を保存するとともに、漁業の振興を求めてきました。

行政・財政・議会改革

- ①官製ワーキングプアへの解消をめざし臨時職員の待遇改善を求めてきました。
- ②市が発注する工事や委託事業で働く労働者の適正な労働条件を確保するために「公契約条例」の制定を求めてきました。
- ③税金の無駄使いと利権政治を追放するために、入札制度の改善を求めてきました。
- ④市長の退職金や給料、議員の歳費、職員の管理者手当などの削減を求めてきました。
- ⑤ 市政に対するチェック機能と政策形成能力を高めるため、議会基本条例制定に努めてきました。

平和行政の推進

- ①平和都市宣言に基づいた平和行政の推進を求めるとともに、平和市長会議への加盟を求めました。



- 市長は、平和市長会議加盟を表明しました。
- ②原爆の絵展や親子平和映画会の開催等、戦争の悲惨さと平和の尊さを市民に啓発しました。
 - ③9 条の会千葉地方議員ネットの世話人として 9 条を守り生かす活動を行ってきました。
- また、自衛隊習志野基地への PAC3 ミサイル配備や大型新弾薬庫建設問題にも取り組んできました。

浦田秀夫のブログをご覧ください。

浦田秀夫の議会活動や日常の活動、市政、県政、国政政治に関する意見、主張など日記風に綴っています。ほぼ毎日更新しています。
浦田秀夫で検索してください。

暮らしを守り、安心・安全な船橋市を実現します。

(私のマニフェスト)

子育て支援に全力を上げます

- ① 子ども医療費の中学校 3 年生までの無料化を実現し、小児救急医療体制の整備、充実を図ります。
- ② 認可保育園の建設によって、待機児童をなくします。また、安心、安全な保育を確保するために市立保育園の民営化に反対し、認可外保育園への運営費助成や通園児補助の増額を実現します。
- ③ 学校校舎や保育園などの耐震改修を促進させます。
- ④ 放課後ルームを増設させ待機児童を解消するとともに、厚労省基準を下回っている児童一人当たりの面積の拡大を求めます。

高齢者福祉・医療の充実を図ります

- ① 待機者が増大する特別養護老人ホームの増設に努めます。
- ② 在宅介護を余儀なくされている重度の在宅要介護者及び家族への支援を求めています。
- ③ 後期高齢者医療制度は廃止させ、75 才以上の高齢者医療費無料化を求め、国民健康保険料の安易な値上げに反対します。
- ④ 医療センターが救急患者を断らない病院としての機能を果たすよう求めています。
- ⑤ リハビリ病院の機能を充実させ、同病院を中核とした地域リハビリの体制確立を求めます。
- ⑥ 医療センターの緩和ケア病棟を柱に在宅、一般病院での緩和ケアの充実に努めます。
また、がん対策を促進させるため「がん対策促進基本計画」を策定させます。

安心・安全なまちづくりを実現します

- ① 市内の生活道路や通学、通勤道路の整備を促進させます。
- ② 歩道上の駐輪をなくすため機械式地下駐輪場の設置を実現させます。
- ③ 大災害時に障害者や高齢者、子ども等災害弱者に対する支援体制の充実を求めます。
- ④ 住宅の耐震改修費の助成制度を充実させます。



自然と住環境に恵まれた まちづくりをめざします

- ① 自然と住環境に恵まれたまちづくりを実現する「まちづくり条例」の制定を目指します。
- ② 市街地の公園、緑の確保に努めます。
- ③ 市内に残された田園風景など自然景観の保全に努めます。

商業、農業、漁業の振興を図ります。

- ① 地域の商店会を支援し、商業の振興を図ります。
- ② 優良農地を保全し、担い手の育成、直売所の設置など農業の振興を図ります。
- ③ 東京湾三番瀬のラムサール条約登録を実現し、漁業の振興を図ります。

行政・財政・議会改革を実現します。

- ① 官製ワーキングプアの解消をめざし臨時職員の待遇改善を求めます。
- ② 市が発注する工事や委託事業で働く労働者の適正な労働条件を確保するために「公契約条例」の制定を目指します。
- ③ 税金の無駄使いと利権政治を追放するために、入札制度の改善に努めます。
- ④ 市長の退職金や給料、議員の歳費、職員の管理者手当などの削減を求めます。
- ⑤ 市政に対するチェック機能と政策形成能力を高めるため、議会基本条例制定を実現します。

平和行政の推進を図ります。

- 平和都市宣言に基づき平和行政の推進を図るとともに、市民の平和啓発運動に対する支援を求めます。